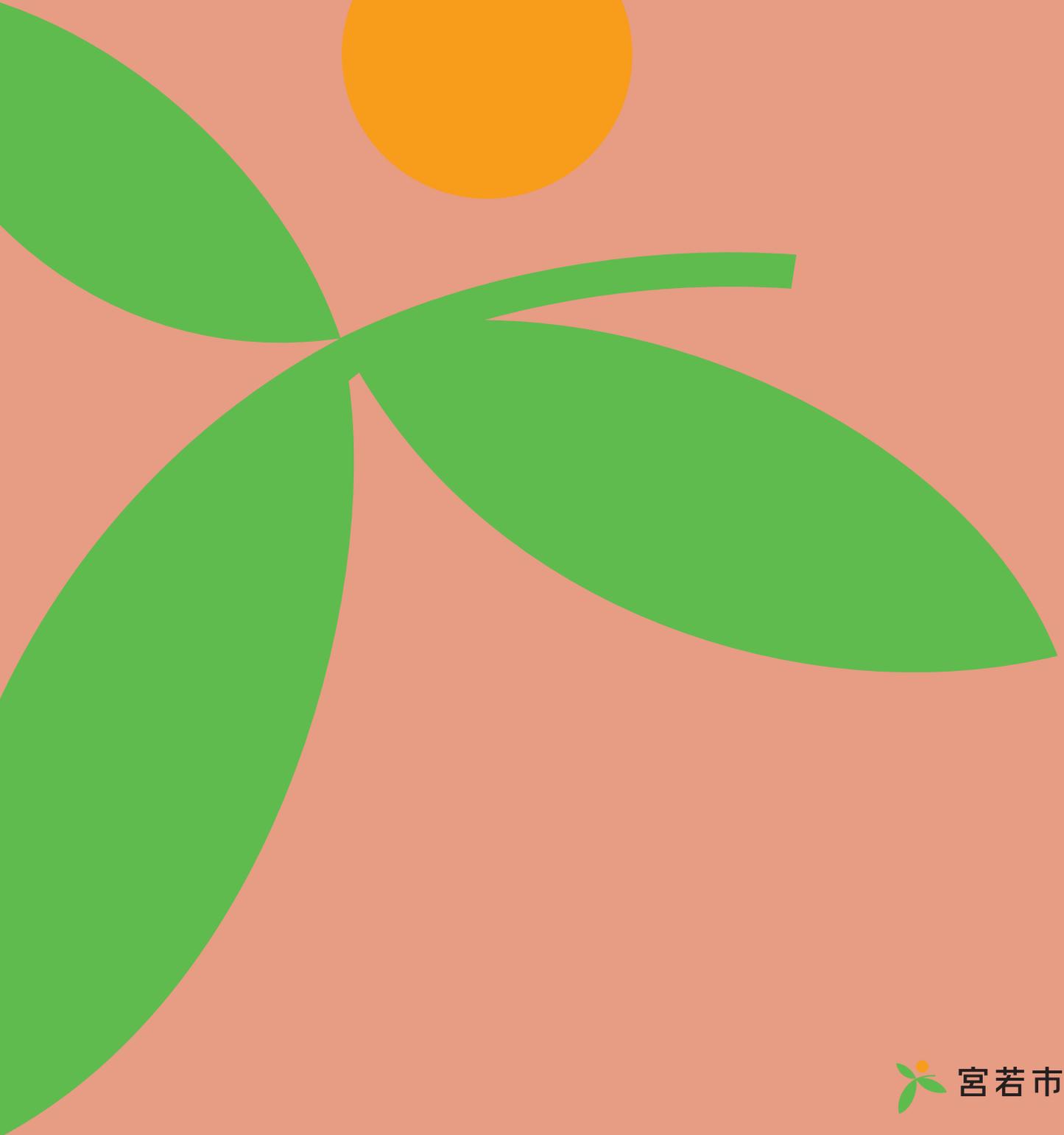
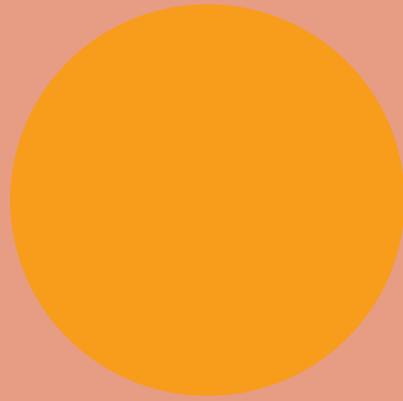


令和5年度（2023年度）
わかりやすい決算書

宮若市マネーブック

主要施策の成果報告書





ごあいさつ

皆様には、ご健勝にて、ご活躍のこととお慶び申し上げます。

宮若市では、市民参加による協働のまちづくりを推進するため、市民の皆さまにまちづくりに関する情報を積極的にお知らせすることで、情報の共有に努めております。そのひとつとして、このたび、令和5年度の決算概要をまとめた「宮若市マネーブック～わかりやすい決算書～」を作成いたしました。

このマネーブックは「第2次宮若市総合計画後期基本計画」に掲げる5つの重点的な取り組みテーマを中心として構成し、どのような事業にどのくらいのお金を使ったのか、できるだけわかりやすく紹介しています。

令和5年度一般会計では、エネルギー・食料品価格等の物価高騰対策として、学校給食費の無償化や地域振興券の発行、低所得世帯への給付金の支給など、さまざまな施策を進める中、法人市民税が3年連続で減少するという厳しい財政状況となりましたが、国・県の補助金の活用や普通交付税の増加に加え、間断ない行財政改革に取り組んだ結果、黒字を確保することができました。

令和5年度に実施した取り組みとしては、観光拠点施設である農業観光振興センターの周辺整備として、旧ドリームホープ若宮跡地に河川橋及び駐車場を設置し、観光の振興に努めました。さらに子育て支援として、令和5年9月から認可保育所等の保育料の無償化を第3子以降から第2子以降に拡充するなど、宮若市の更なる発展に向けて、一步一步着実に施策を推し進めているところです。

宮若市は市制施行19年目を迎え、「第2次宮若市総合計画後期基本計画」に基づき、「ひと・みどり・産業が輝く ふるさと宮若」の実現に向けて、常に進み続けています。今後も市の未来に責任を持ち、皆さまに「宮若よかところ」を一段と実感していただけるよう邁進してまいりますので、今後とも皆さまのご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

令和6年8月

宮若市長
塩川秀敏



もくじ

宮若市一般会計決算	2
グラフで見る財政状況	6
テーマ1 スポーツ、芸術・文化、健康長寿のまちづくり	8
スポーツ	
芸術・文化	
健康長寿	
テーマ2 個性的で活力に満ちた、コミュニティのまちづくり	10
個性に満ちたコミュニティ	
定住人口・関係人口	
地域防災	
公共交通の利便性の向上と利用促進	
テーマ3 産学官民の協働で、元気な産業・環境のまちづくり	12
産学官民の協働	
観光の振興	
環境保全	
テーマ4 安心子育てと豊かな教育、人材育成のまちづくり	14
子育て支援の充実	
学校教育の充実	
地域社会・企業との連携	
テーマ5 市民目線と、不断の行財政改革推進のまちづくり	16
その他の主要事業	16
自然環境	
生活基盤・都市基盤	
産業	
保健・福祉	
教育・文化	
市民協働・コミュニティ	
特別会計 決算概要	20
ダイヤルガイド	23
宮若市市民憲章・宮若市歌「輝くふるさと」	24

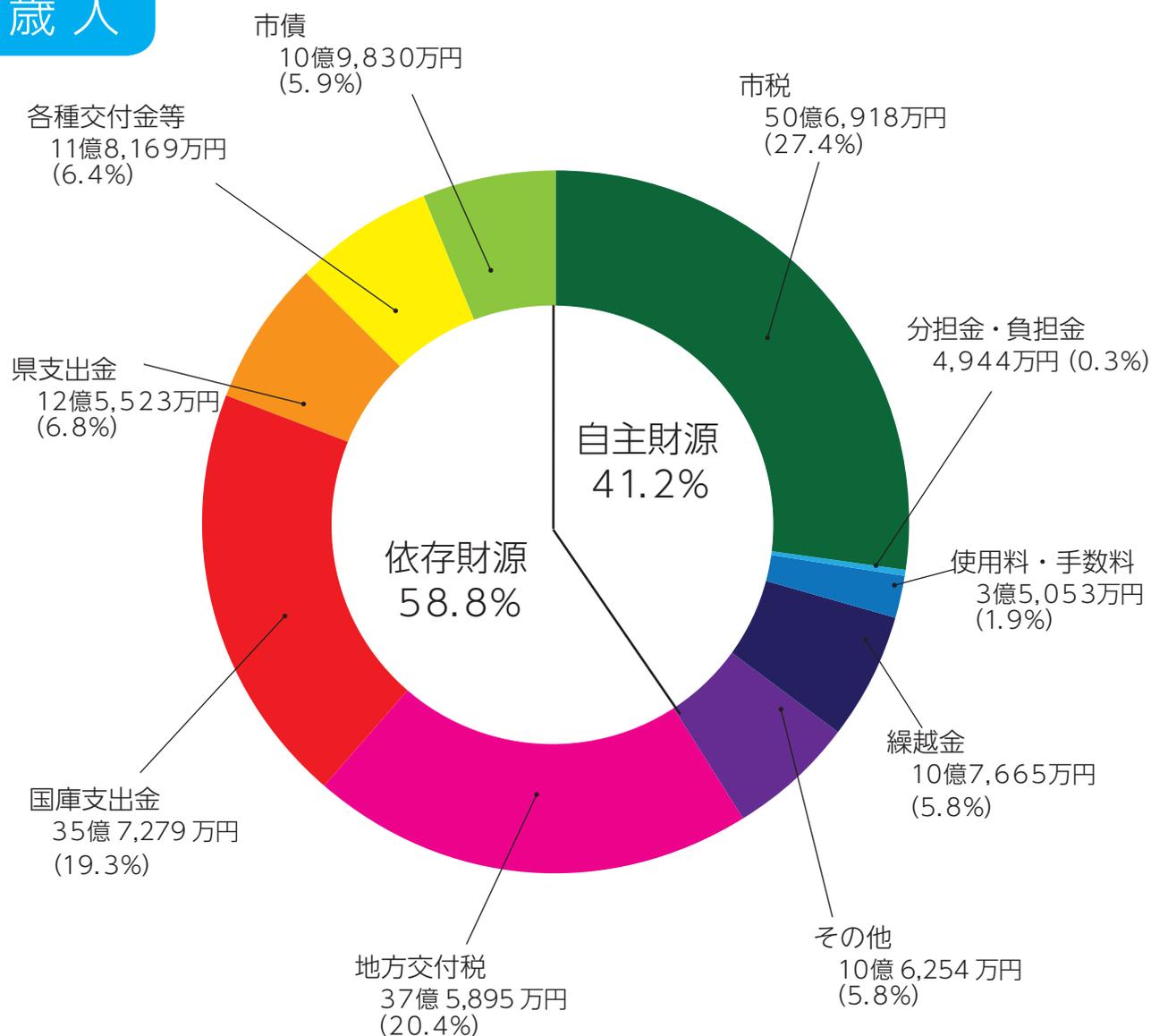
令和5年度 宮若市一般会計決算

歳入 184億7,530万円

歳出 177億6,283万円

差引 7億1,247万円

歳入



歳入決算のポイント

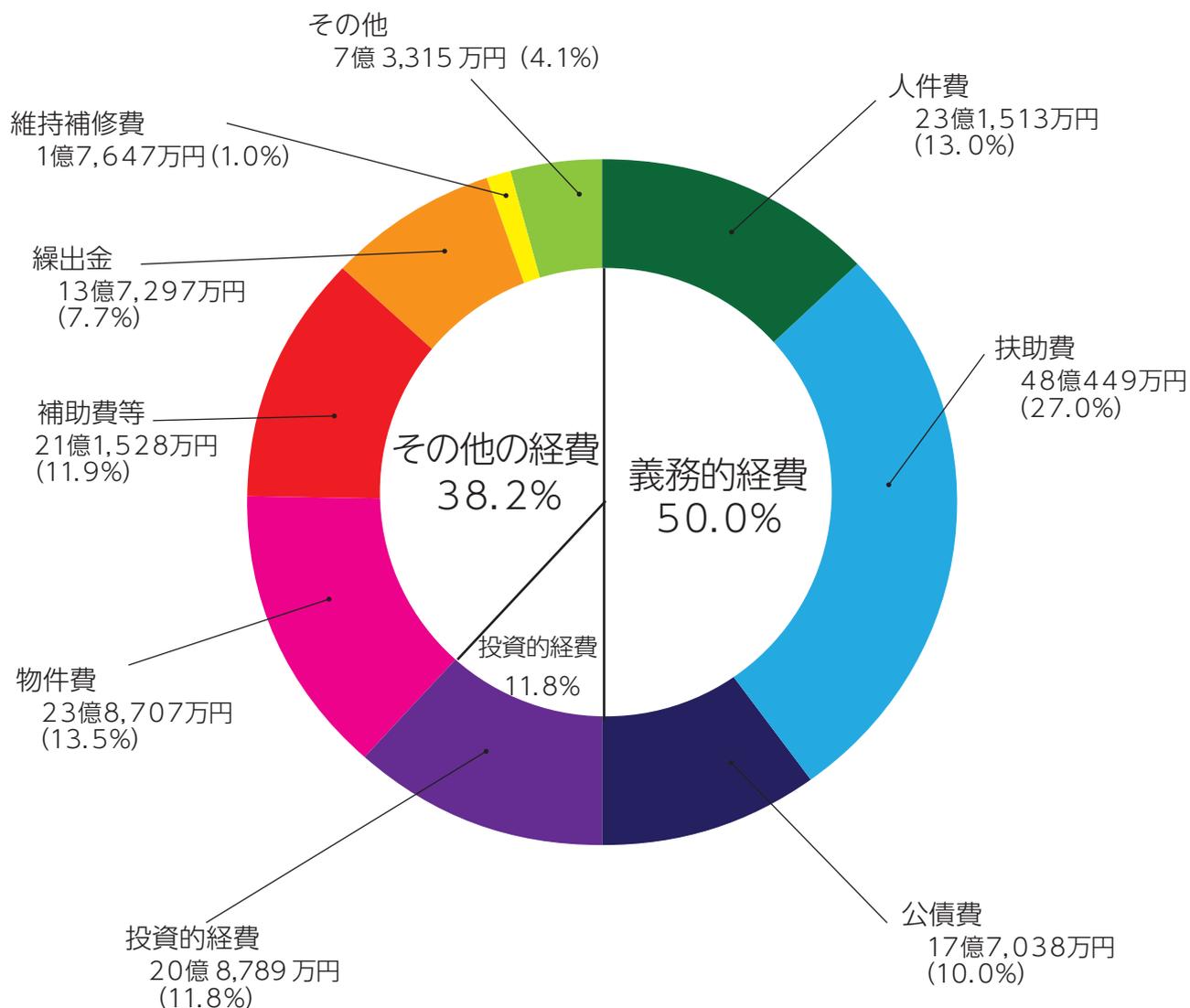


- 「市税」は、半導体不足の影響などにより、企業からの法人市民税が減少しています。
- 「地方交付税」は、法人市民税減少の影響により、増加しています。
- 「市債」は、鶴田地区排水施設整備事業（繰越分）などにより増加しています。

【歳入項目】

項 目		説 明	
自主財源	市が自主的に調達できる収入であり、多いほど財政が安定し、市独自の事業をより多く行うことができます。		
	市 税	個人市民税	個人の所得などに応じて納めていただく税金です。
		法人市民税	会社の収益などに応じて納めていただく税金です。
		固定資産税	土地や家屋などを所有している方に、納めていただく税金です。
		軽自動車税	軽自動車を所有している方に、納めていただく税金です。
		市たばこ税	たばこを買った方に、納めていただく税金です。
		入湯税	温泉を利用した方に、納めていただく税金です。
	分担金・負担金	特定の行政サービスを実施することで利益を受ける方から、受ける利益に応じて負担していただくお金です。	
	使用料・手数料	公共施設の利用や各種証明書などを発行するときに、納めていただくお金です。	
	繰越金	前年度から繰り越したお金です。	
その他	主に基金(貯金)の取り崩しや寄附金などです。		
依存財源	国や県から交付されたり、割り当てられたりする収入です。		
	地方交付税	地方自治体が一定水準の行政サービスを提供できるように、必要なお金を国が保障するものです。国に納めたお金(所得税など)の一定割合が配分されます。	
	国庫支出金 県支出金	特定の目的を行うため、国や県から使いみちを指定されて配分されるお金です。福祉や教育などに関する国や県の負担金、補助金などがあります。	
	交付金	国や県に納めたお金(自動車に関する税金や消費税など)から配分されるものです。地方消費税交付金などがあります。	
市債	国や銀行などからの借入金です。道路や小中学校などの建設費用をまかなうため借り入れます。		

歳出



歳出決算の ポイント



- 「扶助費」は、障がい福祉サービス費や出産・子育て応援給付金が増加しています。
- 「公債費」は、新庁舎建設事業に係る返済が本格化したことに伴い増加しています。
- 「物件費」は、コロナワクチン接種に伴う予防接種委託料や電気使用料が減少しています。

【歳出項目】

項目	説明
義務的経費	支出が義務づけられていて任意に削減できない経費です。
	人件費 職員の給与費や議員、会計年度任用職員の報酬などです。
	扶助費 生活保護費、障がい福祉サービス費、児童手当、医療費助成、就学援助費など、児童・高齢者・障がい者・生活困窮者への支援に関する経費です。
	公債費 事業を行うために国や銀行などから借り入れた市債(借金)の返済金です。
投資的経費	道路や小中学校などの整備費や改修費、災害により被災した施設の復旧費など、社会資本の整備に関する経費です。
その他の経費	義務的経費及び投資的経費以外の経費です。
	物件費 健康診断やごみ収集実施のための業務委託料、小中学校、公園、市役所庁舎の光熱水費などです。
	補助費等 個人や各種団体への補助金、消防署やじん芥処理施設組合への負担金です。
	繰出金 国民健康保険特別会計や介護保険広域連合への支出金です。
	維持補修費 小中学校、道路・公園、市営住宅、公民館、図書館などの施設修繕に係る経費です。
	その他 主に基金(貯金)への積立金や緊急に支出を必要とする場合に備えて用意している予備費などです。

【歳出の目的別内訳】

議会費
1億4,892万円
(市議会の運営)

総務費
23億8,145万円
(市の全般的な仕事)

民生費
70億4,600万円
(社会福祉や児童福祉)

衛生費
11億6,502万円
(保健衛生や環境保全)

農林水産業費
7億5,156万円
(農林業の振興)

商工費
4億892万円
(商工業や観光の振興)

土木費
18億2,468万円
(道路や公園等の整備)

消防費
4億7,283万円
(防災・消防・救急など)

教育費
16億6,541万円
(学校教育や社会教育)

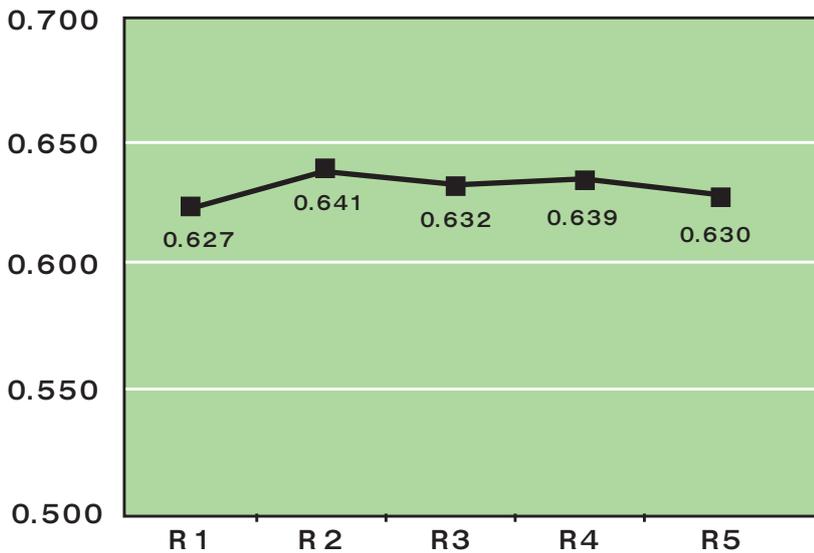
災害復旧費
1億2,766万円
(災害の復旧など)

公債費
17億7,038万円
(借り入れたお金の返済)

グラフで見る財政状況

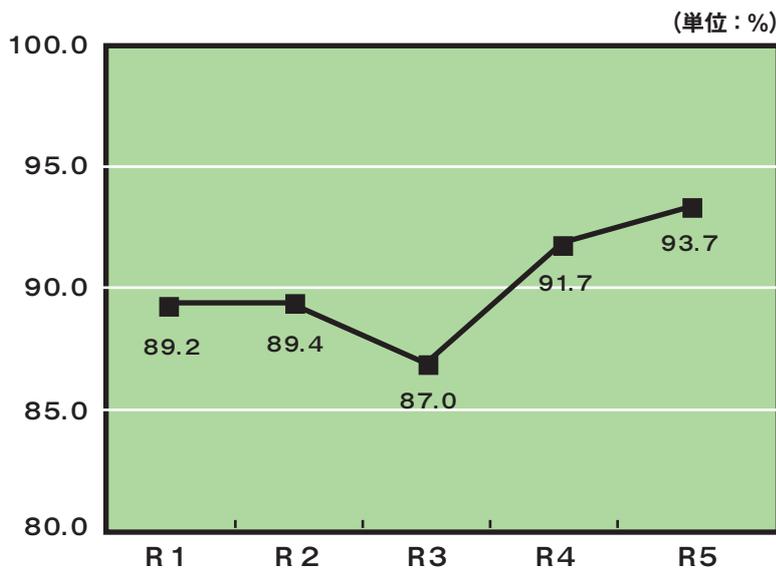
宮若市の財政指標をグラフで見てください。経年変化を追うことで市の財政が好転しているのか悪化しているのかを捉えることができます。

財政力指数



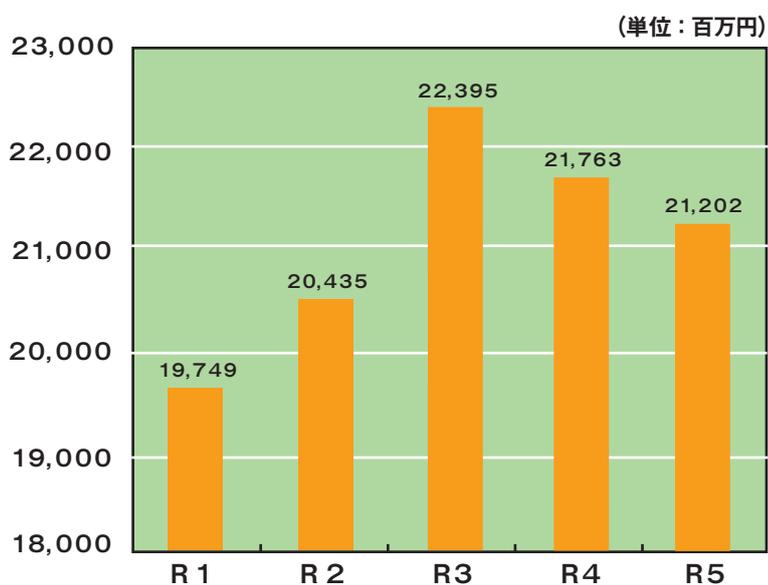
財政力指数は財政の自立性を測るもので、「1」に近づくほど財源に余裕があるといえます。半導体不足の影響などにより企業からの法人市民税が減少したため、低くなりました。

経常収支比率



経常収支比率は、財政構造の弾力性を表すもので、安定して収入される財源に占める固定的に支出される経費の割合です。数値が低いほど柔軟な財政運営ができるといえます。法人市民税の減少や公債費の増加に伴い高くなりました。

市債残高



市債とは市の借入金のことです。長年にわたって使用する公共施設については、将来その施設を使う人にも平等に負担してもらう目的もあります。

新たな借入額より返済額が上回ったため、減少しました。

基金残高



基金とは、市の貯金のことです。経済情勢の著しい変動等による収支の悪化に備えるための財政調整基金やその他特定の事業を行う目的で積み立てを行っている基金などがあります。

施設整備等基金などへの積み立てにより増加しています。

「第2次宮若市総合計画後期基本計画」に掲げる5つの重点的な取り組みテーマを中心として、主な決算と、その事業内容についてご紹介します。

テーマ1 スポーツ、芸術・文化、健康長寿のまちづくり

健康長寿で誰もがスポーツや文化活動を楽しみ、地域の歴史・伝統を誇りに思う心身ともに豊かな生活・賑わいのあるまちづくりに取り組みました。

スポーツ

■ スポーツフェスタ、運動教室などのスポーツイベント (社会教育課) 291万円

スポーツフェスタなど幅広い世代の市民が参加できる様々なイベントを開催し、スポーツ機会の拡大に努めました。



■ スポーツ大会、キャンプ地の誘致 (社会教育課)

7万円

光陵グリーンパークなどのスポーツ施設について情報発信を図るとともに、関係機関と連携を図り、広域的なスポーツ大会やキャンプ地の誘致に取り組みました。

■ 誰もが気軽に参加できるレクリエーションなどの普及啓発 (社会教育課)

135万円

誰もが気軽に親しめるニュースポーツ、レクリエーションなどの普及啓発を図るため、広報紙、ホームページなどを通じて情報発信を行いました。

芸術・文化

■ 芸術文化活動の推進 (社会教育課) 184万円

身近に芸術文化に触れる機会を提供するため、文化祭、地域住民のためのコンサートなど芸術文化事業の充実を図りました。



■ 芸術・文化団体等との連携・支援 (社会教育課) 60万円

文化連盟や個々の芸術・文化団体などとの連携や支援の強化を図りながら、芸術・文化の振興に努めました。

■ 歴史・文化財保護ボランティアの養成と支援 (社会教育課)

9万円

歴史・文化財保護ボランティア養成講座の開催を通して、新たなボランティアの育成を支援するとともに、文化財の活用による交流を図りました。

■ 文化財の整備・保存の推進 (社会教育課)

271万円

国指定史跡の竹原古墳など文化財の適切な保存管理に努めました。また、文化財収蔵・展示・交流センター（宮若トレッジ）は施設北側入口整備工事を行い、来場者の利便性の向上を図りました。



健康長寿

■ がん検診・基本健診等の実施 (健康福祉課)

2,312万円

生活習慣病の早期発見のため、健診の必要性について周知を行い、受診率の向上に努めました。

■ 予防接種の実施 (健康福祉課)

6,645万円

感染症予防のため、予防接種法に基づく定期予防接種、任意接種（高齢者肺炎球菌・風しん）を行いました。



■ みやわか健康ポイント事業の実施 (健康福祉課)

187万円

自主的な健康づくりを支援するため、健康づくりに関する事業の参加者へポイントを付与し、ポイント数に応じて応募者全員に記念品を贈呈しました。

■ 介護予防活動の推進 (健康福祉課)

5,133万円

市民が健康で生きがいをもって生活を送ることができるよう、介護予防教室などの介護予防事業を通して、要介護状態の予防、軽減、悪化防止のための支援に努めました。

■ 高齢者大学の開催 (社会教育課)

77万円

アクティブシニアの経験や知識を地域に活かせるよう、高齢者を対象とした講座を開催し、学習機会の充実を図りました。

■ 高齢者運転免許証自主返納支援事業 (健康福祉課)

44万円

運転免許証を自主返納した高齢者に対し、宮若市乗合バス回数券またはタクシー乗車券または交通系ICカード乗車券を交付しました。

テーマ2 個性的で活力に満ちた、コミュニティのまちづくり

少子高齢化が進む中、地域の担い手不足や自治会加入率の減少などにより、地域コミュニティの基盤が脆弱になってきています。

それぞれの地域の個性を活かして課題を解決し、誰もが安心・安全な生活を送ることができる地域共生社会（コミュニティ）づくりに取り組みました。

個性に満ちたコミュニティ

■ 吉川地区コミュニティセンターの整備（社会教育課）

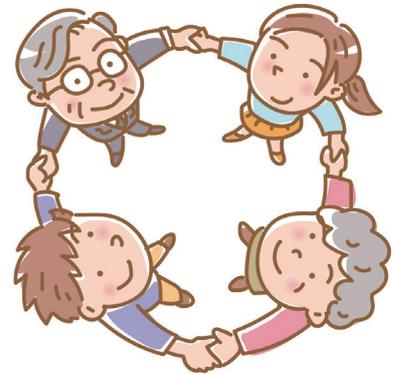
165万円

地域住民の交流・活動拠点として、吉川地区にコミュニティセンターを整備するため、基本構想を策定しました。

■ 地域コミュニティ活動の活性化（まちづくり推進課）

11万円

地域コミュニティのあり方を含め、様々な課題を整理し、コミュニティ活動が活性化するよう、中ブロック自治会協議会をモデル地区として地域のことを語り合うワークショップを4回実施しました。



■ ブロック協議会の運営支援（まちづくり推進課）

75万円

協働のまちづくりを推進するため、職員と地域の協力による職員地域担当制度を通して、5つのブロック協議会でイベントなどを開催しました。

■ コミュニティ活動の支援（まちづくり推進課）

58万円

コミュニティ組織などが自主的に行うコミュニティ活動について5つの団体に助成しました。

定住人口・関係人口

■ 定住促進施策の推進（まちづくり推進課）

9,461万円

定住人口の増加に向けて、定住奨励金制度や家賃補助制度などの定住促進施策を実施しました。

・ 定住奨励金

市内に住宅などを取得した方に対して、最長7年間固定資産税相当額を奨励金として交付。

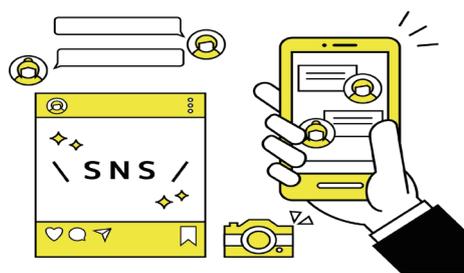
・ 子育て・新婚世帯家賃補助金

市内の民間賃貸住宅に居住する新婚・子育て世帯に対して、家賃の一部を補助。

■ シティプロモーションの充実 (秘書政策課)

1,765 万円

本市の魅力を市内外に向けて広く発信できるよう、広報紙、公式ホームページ、公式インスタグラムをはじめとした SNS など、様々な媒体を活用した多角的で効果的な情報発信を行い、市民参加の推進や認知度向上を図りました。



■ 住宅団地の調査 (まちづくり推進課)

286 万円

住環境の確保に向けた受皿となる適地の選定などを調査・検討しました。

地域防災

■ 防災意識の醸成と防災体制の強化 (総務課)

396 万円

自助・共助・公助の理念に基づいた地域防災力の向上に向け、自主防災組織の設立・育成に取り組みました。また、防災行政無線をはじめとした、多様な情報伝達手段を有効に活用し、迅速で的確な情報伝達に努めました。



公共交通の利便性の向上と利用促進

■ AI デマンドタクシーの拡充 (産業観光課)

1 億 2,128 万円

利用者のニーズに合わせた時間とルートで柔軟な運行が可能な AI デマンドタクシーを市内全域に拡大するとともに、専用車両 6 台を導入することにより、利便性の向上を図りました。



テーマ3 産学官民の協働で、元気な産業・環境のまちづくり

経済は市民の暮らしや市政の基盤です。産業界（民間企業）、学校（教育・研究機関）、官公庁（国・地方自治体）、民間（地域住民・NPO）の四者の連携・協働による元気な産業・環境のまちづくりに取り組みました。

産学官民の協働

- 新規創業に対する支援**（産業観光課）

地域経済活性化と雇用の創出を図るため、新規事業所の開設を支援しました。

100万円
- 地域振興券発行事業の支援**（産業観光課）

宮若商工会議所、若宮商工会が実施するプレミアム付振興券発行事業を支援し、地域経済の活性化に向けて取り組みました。

3,150万円
- 企業誘致の推進**（まちづくり推進課）

福岡県と連携し、宮若北部工業用地造成事業を推進するほか、立地企業への支援を行いました。

8,543万円
- 農産物・特産品の開発、販路開拓の推進**（産業観光課）

農産物・特産品の新たな開発や販路の開拓に向けて、事業者や農業者と連携して取り組みました。

340万円
- 宮若うまい米コンクールの実施**（農政課）

100万円

宮若うまい米コンクールを実施するとともに、宮若オリジナル米袋の活用や各種イベント出店などでPR活動を行うことで、ブランド化・販路拡大の推進に取り組みました。

100万円



観光の振興

- 旧ドリームホープ若宮跡地の整備**（農政課）

旧ドリームホープ若宮跡地に河川橋及び駐車場を整備し、農業観光振興センターおよび周辺施設の来場者の利便性向上に取り組みました。

5,487万円

■ 観光資源の磨き上げ (産業観光課)

598 万円

いこいの里千石キャンプ場を昨今のキャンプスタイルに合った持続可能な施設に改修するために必要な調査・設計・測量を行いました。

■ ふれあい交流拠点の整備 (産業観光課) 715 万円

脇田地区を中心としたエリアを農業観光交流拠点として位置づけ、地域資源を最大限に活かし、地域の発展につなげるための基本構想・基本計画を策定しました。

■ 観光関係団体との連携と観光情報の発信

(産業観光課)

430 万円

Web サイト「宮若なび」や観光パンフレットなどにより、市の魅力を発信するとともに、追い出し猫をイベントなどで活用し、特産品や観光資源を PR しました。



環境保全

■ 地球温暖化対策 (環境保全課)

522 万円

「第2次環境基本計画 (第2次地球温暖化対策実行計画 (事務事業編) を含む)」を策定しました。この計画を基に、公共施設における温室効果ガスの排出削減に努めるとともに、2050年までに脱炭素社会を目指します。

■ 資源物拠点回収の実施 (環境保全課)

656 万円

ごみの減量化・リサイクルを推進するため、第2・第4日曜日に市内2か所で資源物拠点回収を実施しました。



■ リサイクル活動の推進 (環境保全課)

196 万円

ごみとして処理されている古紙などを再資源化して有効活用するため、資源回収活動団体を助成しました。

■ 生ごみ処理機器の購入補助事業 (環境保全課)

32 万円

生ごみの有効利用と減量化を推進するため、生ごみ処理容器を購入し自家処理するための費用を助成しました。また、活用方法などについて、専門家を招いて講座を開催しました。



テーマ4 安心子育てと豊かな教育、人材育成のまちづくり

「宮若の子どもは宮若で責任を持って育てる」の精神の基、社会全体で子育てを支援する環境の整備に努めるとともに、教育の充実を図り、心身共に社会人として逞しく生きる人材を育てる環境の整備に取り組みました。

子育て支援の充実

■ 第2子保育料の無償化などの多子世帯への支援 (子育て福祉課) 1,550万円

令和5年9月から、認可保育所や認定こども園などに入所する子どもの保育料の無償化を、第3子以降から第2子以降に拡大しました。

また、届出保育施設（企業主導型保育施設を含む）の第2子の保育料についても、令和5年9月から第3子以降と同様に全額補助に拡大しました。

■ 待機児童解消に向けた取組 (子育て福祉課) 2,410万円

保育実習生を呼び込むため、認可保育施設に実習に来るまでの交通費の補助や、実習を経て就職した場合の新人保育士応援給付金の支給を始めました。その他、ICT化への補助金や保育補助者の雇用に対する補助金を支給し、保育士の負担軽減に努めました。

■ 伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体的な実施 (健康福祉課)

3,641万円

全ての妊婦や子育て世帯が安心して、出産・子育てができるよう、きめ細やかな伴走型相談支援と、出産・子育て応援ギフトによる経済的な支援を一体的に行いました。

■ 子育て支援センターの充実 (子育て福祉課) 6,094万円

子育て支援センターが地域の子育て支援の拠点として、子育ての負担軽減が図れるよう、一時預かり事業や子育て相談、親子の交流の場となる活動を行いました。

■ 保育サービスの実施 (子育て福祉課) 6億8,278万円

保育所や認定こども園での通常保育を実施するほか、延長保育や幼稚園における預かり保育など、保護者のニーズに沿った保育サービスの提供に係る支援を行いました。また、物価高騰に対応するため、認可保育施設の給食材料費の一部を補助しました。

■ 学童保育所の運営 (子育て福祉課) 9,450万円

社会福祉協議会と連携し、市内4か所の学童保育所の安定的な運営に努めました。

学校教育の充実

■ 情報教育の推進 (学校教育課)

5,205 万円

国の GIGA スクール構想に伴い、整備した ICT 機器を活用した教育効果をさらに高めるため、ICT 支援員の配置や学習支援ソフトの活用により、情報活用能力の育成に努めました。

■ 教育施設の整備 (教育総務課)

2 億 5,565 万円

宮田北小学校は校舎、体育館の屋上防水や外壁、床面などの改修、宮田南小学校は使用しなくなったプールの解体やグラウンドの拡張を行い、学習環境の改善に努めました。

■ 確かな学力の育成 (学校教育課)

1,423 万円

幼稚園・小中学校が同じ目標に向かって共通の取組を推進し、子どもたちの生活習慣、学校教育の基盤づくりと学力向上を目指すため、学力向上プロジェクト E 事業など様々な取り組みを進めました。

■ 特別支援教育の充実 (学校教育課)

2,350 万円

医療的ケアや特別な支援が必要な子どもたちに、特別支援教育支援員の配置を行うなど、適切な教育支援を行いました。



地域社会・企業との連携

■ 放課後学習の充実 (学校教育課)

761 万円

地域・企業・学校が連携して子どもを育てる教育環境づくりとして、放課後学習「みやわかアフタースクール」を全小中学校で実施しました。また、民間の学習塾の学習指導を受けることができる「MUSUBU スクールみやわか」を実施し放課後学習の充実に取り組みました。

■ 将来を担う人材の育成 (秘書政策課)

51 万円

直轄地域 2 市 2 町での広域事業として、中・高校生を対象とした IT プログラミング教室を実施し、実践的な情報化技術に触れる機会を提供することで、将来を担う人材の育成に努めました。



テーマ5 市民目線と、不断の行財政改革推進のまちづくり

少子高齢化の進展による市税収の減少や社会保障関連経費の増大が見込まれる中、行財政改革を不断に行い、最小の経費で、最大の効果を上げる行政運営に努め、将来にわたり持続可能な行財政基盤の構築に取り組みました。

■ ふるさと納税の推進（産業観光課）

1億8,203万円

市内事業者と連携し、魅力的な返礼品の開拓に取り組みました。また、寄附の受発注をはじめとした業務を民間委託することで、効果的な運用と、さらなる寄附の拡大・推進に向けて取り組みました。

■ 収納率の向上及び滞納対策の強化（税務収納課）

122万円

収納率向上のため、ファイナンシャルプランナーによる家計改善指導を行いました。

また、相続財産清算人の選任を行い、不動産の処分を行いました。



その他の主要事業

自然環境

■ 不法投棄防止対策の推進（環境保全課）

182万円

監視カメラ・看板・防護柵の設置などによる不法投棄防止や自治会などによる地域の環境美化活動を支援しました。

■ 空家等対策の推進（建築都市課）

949万円

空家化の予防や適切な管理などの啓発に努めるとともに、老朽化し危険性の高い空家の解体撤去費用を補助するなど、空家等対策を進めました。

■ 上水道の安定供給（水道課）

7,363万円

老朽化に伴う配水管の更新や浄水場施設の整備を継続的に進め、良質な水の安定供給に努めました。

■ 下水道等の整備（下水道課）

6億1,174万円

福岡県が事業主体である遠賀川中流域下水道事業の進捗状況に合わせて、事業認可区域内の下水道管の整備促進を図りました。

■ **合併浄化槽の設置整備の推進** (下水道課) **1,407 万円**
汚水処理施設構想に基づき、公共下水道整備区域以外での浄化槽の設置を推進しました。

■ **河川・水路などの環境の整備** (土木建設課) **8,914 万円**
農業用ため池の劣化状況調査などを行い、防災・減災に努めました。

生活基盤・都市基盤

■ **国土調査の実施** (土地対策課) **1億 2,356 万円**
個人の権利や財産を尊重し、国土の開発、保全、利用の円滑化を図るため、令和5年度は、長井鶴・宮田・山口地区の各一部の地籍簿、地籍図の作成と本城・山口地区の各一部の一筆地調査、測量調査を行いました。

■ **市営住宅等の保全管理** (建築都市課) **3,983 万円**
市営住宅長寿命化計画に基づき、管理戸数の適正化を図るため、老朽化の著しい空家となった市営住宅の解体工事を実施しました。

■ **幹線道路の整備** (土木建設課、土地対策課) **4 億 535 万円**
舗装改修や歩道などの整備を計画的に進めるとともに、県などの関係機関と連携して道路整備を進め、交通の利便性や安全性、アクセスの向上に努めました。



■ **生活道路の整備** (土木建設課) **2 億 1,469 万円**
日常生活で利用する生活道路の維持に努めるとともに、経年劣化した道路の舗装整備を行い長寿命化を図りました。

■ **市民と協働した道路環境の保全** (土木建設課) **582 万円**
市民と行政の協働による良好な道路環境の保全推進を目的とした道路愛護推進活動について、積極的に周知を行うことで活動団体の増加に努めました。

■ **協働による公園の管理・活用の推進** (まちづくり推進課、土木建設課) **1,698 万円**
犬鳴川河川公園や2000年公園、さくら堤公園は、市民団体や企業などとの協働による管理を行うとともに、愛着ある公園となるよう、犬鳴川河川公園ではヒガンバナまつりやさくらウィークなどのイベントを開催しました。

■ **犯罪を防止する環境の整備** (総務課) **137 万円**
自治会などによる防犯灯の設置や取替えを支援し、犯罪を防止する環境の整備を行いました。



産業

- 多面的機能支払交付金の交付（農政課）** **3,314 万円**
農村地域の共同活動に支援を行うことで、農用地や水路、農道、ため池などの地域資源の適切な保安全管理を推進しました。
- 有害鳥獣被害対策の推進（農政課）** **694 万円**
深刻化する農作物などへの鳥獣被害に対して、猟友会などと連携した駆除活動を強化するとともに、電気牧柵などの設置・補助を行い、被害防除に取り組みました。
- 就農者の育成支援（農政課）** **2,763 万円**
水田・園芸農業の生産コスト低減、生産規模の拡大に取り組む認定農業者・営農組織に対して、農業用機械などの導入事業を推進し、また新規就農者の経営確立を支援するとともに、営農技術の向上などに取り組む認定農業者連絡協議会の活動を支援しました。
- 小規模農地などへの支援（土木建設課）** **30 万円**
面積の狭小、湿田化など、耕作不利農地の条件改善のために農家が実施する対象事業の補助を行い、増加する耕作放棄地の発生防止に向けた取り組みを推進しました。
- 生活利便性の向上（産業観光課）** **49 万円**
地域の買物利便性の向上のため、車両による移動販売事業に取り組みました。

保健・福祉

- 社会福祉協議会の活動支援（子育て福祉課）** **5,769 万円**
社会福祉協議会が実施している地域福祉推進事業、ボランティア活動推進事業、各種相談事業、高齢者・障がい者（児）支援事業など、各事業の拡充を支援しました。
- 民生委員・児童委員の活動支援（子育て福祉課）** **266 万円**
市民の生活上の相談や高齢者・子どもの見守りなど、身近な地域福祉活動の中心的な役割を担う民生委員・児童委員の活動を積極的に支援しました。
- 相談体制の充実（保護人権課）** **2,069 万円**
生活保護制度に精通した面接相談員を配置し、要保護者からの生活相談に対する指導・助言や生活保護の申請手続きなどの支援を行い、生活保護行政の適正化に努めました。
また、生活困窮者相談支援体制については、生活に困窮している方への支援強化のため自立相談支援、家計改善支援、就労準備支援の三事業の相談体制を整え、生活困窮者の自立のための包括的な支援を継続して行いました。

■ **地域包括ケア体制の確立** (健康福祉課) **5,336 万円**
高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、生活支援サービスの体制整備や在宅医療・介護連携、認知症施策などに取り組みました。

■ **障がい福祉サービスの提供** (子育て福祉課) **13 億 1,431 万円**
障がいのある人が自立した生活が送れるよう、生活環境の整備や相談・支援体制の充実強化に努めるとともに、各種障がい福祉サービスの提供を行いました。また、令和4年度に制定した「手話言語条例」に基づく取り組みを進めました。

■ **医療費適正化の推進** (市民課) **2,126 万円**
特定健診を実施することで、生活習慣病の発症・重症化の予防を図り、ジェネリック医薬品の使用を促進することで医療費の抑制を図りました。

教育・文化

■ **地元農産物を活用した学校給食の提供** (教育総務課) **251 万円**
宮若米や宮若牛など、新鮮で安全な地元農産物や畜産物を積極的に学校給食に導入することで、地産地消に取り組みました。

■ **読書活動の充実** (社会教育課) **1,351 万円**
おはなし会・ブックスタート・家読など、児童書を活用した事業を充実させることで、幼少期の子どもの読書活動を推進しました。

■ **体験学習の充実** (社会教育課) **76 万円**
小学生が異学年や他校の児童とともに工作や調理、スポーツなどさまざまな活動を体験するわいわいサークルやサマーチャレンジ、スプリングチャレンジを開催しました。

市民協働・コミュニティ

■ **人権教育・啓発の促進** (社会教育課、保護人権課) **45 万円**
人権講演会や地域懇談会、人権の花運動などを実施し、身近な差別に気づき、お互いの人権が尊重される地域づくりを推進しました。



特別会計 決算概要

国民健康保険特別会計

歳入総額	33億6,232万円
歳出総額	33億 851万円
差引残額	5,381万円

歳入

区分	決算額
国民健康保険税	4億6,712万円
使用料及び手数料	15万円
国庫支出金	13万円
県支出金	25億4,128万円
繰入金	2億9,059万円
繰越金	5,084万円
諸収入	1,221万円

歳出

区分	決算額
総務費	7,020万円
保険給付費	23億7,747万円
国民健康保険事業費納付金	7億3,209万円
共同事業拠出金	1万円
保健事業費	2,172万円
諸支出金	1億 702万円

後期高齢者医療特別会計

歳入総額	4億9,689万円
歳出総額	4億8,786万円
差引残額	903万円

歳入

区分	決算額
後期高齢者医療保険料	3億3,835万円
使用料及び手数料	1万円
繰入金	1億4,435万円
繰越金	1,202万円
諸収入	216万円

歳出

区分	決算額
総務費	597万円
後期高齢者医療広域連合納付金	4億8,102万円
諸支出金	27万円
保健事業費	60万円

吉川財産区特別会計

歳入総額	99万円
歳出総額	80万円
差引残額	19万円

歳入

区分	決算額
財産収入	4万円
繰入金	80万円
繰越金	15万円

歳出

区分	決算額
総務費	58万円
財産費	22万円

水道事業会計

(1) 収益的収入及び支出

収入 5億1,318万円

区分	決算額
給水収益	4億879万円
受託工事収益	434万円
その他の営業収益	31万円
負担金	1,768万円
他会計補助金	24万円
水道加入金	409万円
長期前受金戻入	6,043万円
雑収益	198万円
特別利益	1,532万円

支出 4億6,042万円

区分	決算額
原水及び浄水費	1億1,482万円
配水及び給水費	7,570万円
受託工事費	434万円
総係費	3,684万円
減価償却費	1億9,147万円
支払利息及び企業債取扱諸費	1,987万円
消費税及び地方消費税	1,647万円
特別損失	91万円

(2) 資本的収入及び支出

収入 5,760万円

区分	決算額
企業債	5,760万円

支出 2億3,653万円

区分	決算額
施設改良費	7,472万円
固定資産購入費	605万円
企業債償還金	1億5,576万円

簡易水道事業会計

(1) 収益的収入及び支出

収入 1億1,140万円

区分	決算額
給水収益	5,202万円
その他の営業収益	9万円
負担金	682万円
他会計補助金	1,654万円
水道加入金	458万円
長期前受金戻入	3,114万円
特別利益	21万円

支出 1億742万円

区分	決算額
原水及び浄水費	1,336万円
配水及び給水費	170万円
総係費	3,460万円
減価償却費	5,176万円
支払利息及び企業債取扱諸費	436万円
消費税及び地方消費税	154万円
特別損失	10万円

(2) 資本的収入及び支出

収入 3,308万円

区分	決算額
他会計補助金	2,846万円
負担金	462万円

支出 5,185万円

区分	決算額
建設改良費	497万円
企業債償還金	4,688万円

下水道事業会計

(1) 収益的収入及び支出

収入 4億6,839万円

区分	決算額
下水道使用料	5,931万円
雨水処理負担金	794万円
その他の営業収益	20万円
他会計負担金	1億279万円
他会計補助金	1億1,717万円
補助金	210万円
長期前受金戻入	1億5,589万円
消費税還付金	2,231万円
雑収益	4万円
特別利益	64万円

支出 4億168万円

区分	決算額
管渠費	242万円
ポンプ場費	500万円
業務費	68万円
総係費	4,795万円
流域下水道維持管理負担金	8,725万円
減価償却費	2億1,050万円
固定資産除却費	36万円
支払利息及び企業債取扱諸費	4,751万円
特別損失	1万円

(2) 資本的収入及び支出

収入 6億5,756万円

区分	決算額
企業債	3億1,390万円
国庫補助金	2億2,090万円
負担金及び分担金	2,066万円
他会計負担金	2,549万円
他会計補助金	7,661万円

支出 7億6,183万円

区分	決算額
建設改良費	6億1,174万円
企業債償還金	1億5,009万円

宮若市役所 ダイヤルガイド

事業の内容の詳細などは、お気軽にこちらまでおたずね下さい。

本庁舎 TEL 0949-32-0510 (代) FAX 0949-32-9430

課名	係名	業務内容	電話番号
総務課	総務係	議案、条例・規則等の制定改廃、文書管理、情報公開、個人情報保護など	32-0511
	人事係	職員の人事、給与、研修、福利厚生、衛生管理、安全管理、組織管理など	
	防災安全係	消防、防災、防犯、交通安全など	32-1072
	情報政策係	電算システムの開発管理、セキュリティ対策、ICTの活用など	
管財課	財産管理係	市有財産管理、庁舎管理など	32-0761
	契約検査係	契約、請負業者の指名・入札など	
市民課	市民係	転入転出等、住民票、戸籍、印鑑登録、選挙管理委員会など	32-0514
	国保年金係	国民健康保険、国民年金、後期高齢者医療、公費医療など	32-4004
税務収納課	市民税係	市県民税、国民健康保険税、軽自動車税の賦課など	32-0513
	資産税係	土地・家屋・償却資産の評価、固定資産税の賦課など	32-1008
	納税管理係	市税・国民健康保険税の徴収・滞納対策、市税等諸証明の交付など	
秘書政策課	秘書広報係	秘書、広報、シティプロモーション、ホームページ、表彰など	32-0512
	政策推進係	総合計画、総合戦略、広域行政、人材育成、国際交流など	
財政課	財政係	予算編成、執行管理、財政計画、行財政改革、地方交付税、市債など	32-0590
まちづくり推進課	地域振興係	定住促進、自治会、犬鳴川河川公園・2000年公園管理など	32-0773
	企業誘致推進係	企業誘致など	
子育て福祉課	地域福祉係	民生・児童委員、社会福祉協議会、地域福祉計画、戦傷病者遺族等援護など	32-0562
	子育て支援係	児童手当、児童扶養手当、家庭児童相談、保育所、学童保育など	32-0517
	障がい者福祉係	障がい者(児)福祉など	32-0541
健康福祉課	健康対策係	健康づくり、各種保健事業、予防接種、精神保健など	32-1177
	母子保健係	こどもの予防接種、母子健康手帳交付、乳幼児健診など	
	高齢者福祉係	高齢者福祉、介護保険、高齢化対策など	32-0515
	地域包括支援センター	介護予防ケアマネジメント、高齢者の総合相談支援など	33-3456
保護人権課	事務係	生活保護に関する事務など	32-9377
	保護係	生活保護に関することなど	
	人権福祉係	人権・同和対策、男女共同参画、隣保館など	32-0765
環境保全課	環境衛生係	じん芥施設、衛生施設に関すること、犬の登録など	32-0516
	環境対策係	環境基本計画、火葬場、不法投棄対策、地球温暖化対策など	
産業観光課	商工振興係	商工業の振興、消費生活、雇用促進、公共交通など	32-0519
	観光推進係	観光振興、ふるさと納税、特産品開発促進など	
農政課	農林対策係	林業経営の改善、林業生産の基盤整備、有害鳥獣駆除、荒廃森林対策など	32-0518
	農業振興係	農業経営の改善、地域農政推進、認定農業者、農業共済など	
土地対策課	用地係	用地取得、登記、市道の認定、道路台帳、占用使用許可、屋外広告物など	32-0569
	国県道整備対策係	県道の整備に関することなど	
	国土調査係	地籍測量、地籍図作成、地籍簿作成など	32-0566
建築都市課	建築都市係	都市計画、建築協定、緑化対策、市営住宅の維持管理、空き家対策など	32-0955
	住宅管理係	市営住宅の入退去、特定鉱害復旧等申出事務、住宅改修助成など	
土木建設課	維持係	道路、河川、下排水維持管理、土木災害復旧、交通安全施設など	32-0799
	建設係	土木施設の新設改良工事など	
	農業土木係	農業用施設等の維持管理、土地改良、災害復旧、林地崩壊防止事業など	
下水道課	下水道係	下水道工事施工管理、設計、事業計画など	32-3159
	管理係	下水道資産管理、使用料、浄化槽設置助成など	
会計課	会計係	各種料金の支払い窓口、公金経理、資金管理など	32-3323
水道課	業務係	水道料金に関することなど	32-1005
	給水係	水道の給水など	
	浄水係	浄水場の維持管理など	
教育総務課	教育総務係	幼稚園・小中学校の維持管理、スクールバスの運行、教育財産の管理など	32-1007
	学校給食係	学校給食、学校給食施設の維持管理など	34-5525
学校教育課	学校教育係	児童・生徒就学、奨学金、通学区域、学級編制、教育支援センターなど	32-1007
	指導係	授業づくりに関すること、生徒指導に関すること、教職員の人材育成など	32-9292
社会教育課	公民館・スポーツ振興係	公民館・スポーツ施設の管理運営、社会体育、学校体育施設開放など	32-0123
	社会教育・文化推進係	図書館、青少年の健全育成、生涯学習、文化財、文化振興、人権教育・啓発など	32-3210
議会事務局	議会係	市議会に関することなど	32-1135
農業委員会	農業委員会事務局	農地等の利用関係、農地法、農業者年金など	32-3553
監査事務局	監査事務局	監査委員・公平委員会に関することなど	32-1004

若宮総合支所 TEL 0949-52-1111 (代) FAX 0949-52-3119

課名	係名	業務内容	電話番号
市民窓口課	市民窓口係	転入転出、住民票、戸籍、税の収納証明、国民健康保険、国民年金、児童・母子福祉、ごみ、し尿など	52-1111

宮若市民憲章

制定年月日
H 20. 2. 22

私たちの宮若市は、緑輝く自然や誇りある歴史と伝統を先人より受け継いできたまちです。このまちを愛する私たちは、将来の夢や希望を
実現できる「輝くふるさと」を目指し、ここに市民憲章を定めます。

- 一 みどり豊かな自然を愛し、美しいまちをつくりまします。
- 一 歴史と伝統に学び、文化の薫り高いまちをめざします。
- 一 互いに助けあい、やすらぎのあるまちをめざします。
- 一 活力に満ちた産業を育み、働きやすいまちをつくりまします。
- 一 ふるさとを愛し、誇れるまちをつくりまします。

市章



「み」の文字をモチーフに、市民が明るく輝き、飛躍している様子を表しています。

制定年月日 H 18. 2. 11

市の花



彼岸花

どんな天候でも花を咲かせ、堅実な歩みを目指す宮若市を表しています。

制定年月日 H 20. 2. 22

市の木



桜

河川敷や公園などに植えられ、市民の皆さんに親しまれています。

制定年月日 H 20. 2. 22

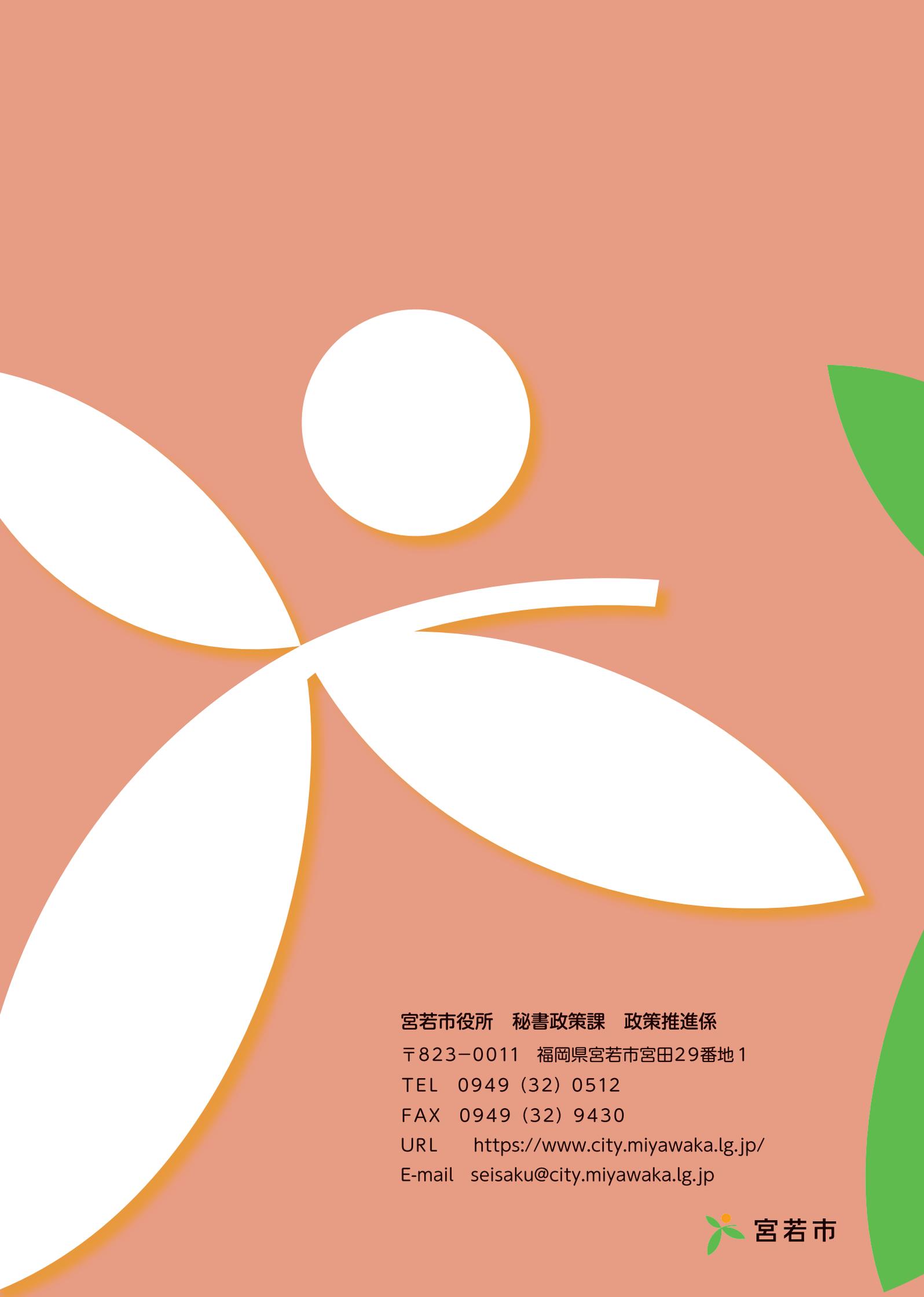
宮若市歌「輝くふるさと」

制定年月日
H 25. 2. 11

安らげる人がいる 癒される緑がある
そして輝く 歴史がある
宮若市温かいふるさと
宮若市輝くふるさと
さあここへお出でよ
共に輝く未来を築こうよ
輝くふるさとを築こうよ

風が優しさを連れてくる
水が命を授けてくれる
人は思いやりに溢れ 街は喜びに包まれる
そんな街だよ 大好きな街だよ
君と一緒に見つめたい 歴史と夢と未来を

安らげる人がいる 癒される緑がある
そして輝く 歴史がある
宮若市温かいふるさと
宮若市輝くふるさと
さあここへお出でよ
共に輝く未来を築こうよ
輝くふるさとを築こうよ



宮若市役所 秘書政策課 政策推進係

〒823-0011 福岡県宮若市宮田29番地1

TEL 0949 (32) 0512

FAX 0949 (32) 9430

URL <https://www.city.miyawaka.lg.jp/>

E-mail seisaku@city.miyawaka.lg.jp